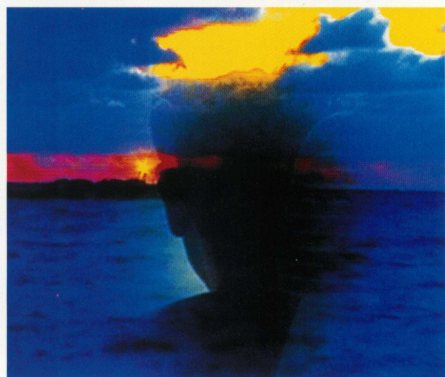


*éloge de l'amour*



『愛の世紀』にはとても刺激を受けた。とても若々しいと思った。911に関してゴダールが何か発言しているのを見た記憶はないけれど、この映画を見たらそれでいいんだと思った。黙って映画を作っているゴダールはカッコいい。

**坂本龍一** (音楽家)

(「月刊ソフト」1/30号「戦争を止める言葉」より)

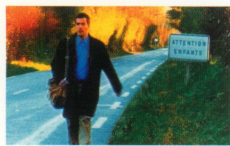
なんとみずみずしく、美しい映像なのだろう。夜にしずみ、雨にぬれ、闇のなかで輝くモノクロのパリ情景。そして鮮烈な色彩の後半。ラストの数分間は、幻覚のように戦慄的だ。

**中条省平** (仏文学者)

ジャン＝リュック・ゴダールは永遠に若い作家だ。その若さが、9・11以降の世界を予言する。かくも美しい歌声に乗せ“ヤンキー・ゴー・ホーム・スイート・ホーム”と。あらゆるテロには意義がある。しかし、それを言う資格は彼にしかない。

**矢作俊彦** (作家)

## カンヌを沸かせた、神(GODARD)ゴダールの復活! 映画を変えつつけてきた永遠の存在、ジャン＝リュック・ゴダール。 その彼が、新しい映画の地平を切り開いた!!



2001年のカンヌは、ゴダール久々の新作の登場に沸いた。実に35年ぶりに記者会見場に姿を現わしたゴダールを、司会者は「皆さん、GOD (GODARD) の登場です」と紹介した。『愛の世紀』はまずその圧倒的美しさで見る者を驚嘆させる。今では稀少なモノクロ35ミリフィルムで撮影された陰影深い白黒画面の第1部、そしてデジタルビデオで撮影され最新の技術を駆使して鮮烈な彩色を施された第2部。「映画史上最も美しい海」「映画史上最も哀惜に満ちたヘッドライトの洪水」と惜しめない絶賛の声が寄せられた映像は、『勝手にしやがれ』(59)以来40年間にわたって常に映画の最前線にあったゴダールが、新たな第一歩を踏み出したことを雄弁に物語る。

### あたらしい世紀は、この映画によって愛で満たされる

若き芸術家エドガーは、「出会い、情熱、別れ、和解」という愛の四つの段階を描こうとしている。しかしヒロインを追い求めるうちにエドガーの記憶は2年前のブルターニュでの出来事に遡る。かつてレジスタンスの闘士として名を馳せ、今は海辺の村でひっそりと暮らす老夫婦のもとに、ハリウッドのエージェントがやってくる。果たして彼らに、二人の愛と闘争の歴史を映画化する権利があるのか? 分厚い契約書を点検する法学生の孫娘は、疑問を投げかける。そしてその孫娘こそ、エドガーのヒロインになるべき女性だったのだ。このエドガーの旅をとおして、「愛」は時空を超え、記憶と歴史をたどり、やがて人間の愚かさも、美しさもすべてを包み込んでいく。最後の光のひとかけらまで愛に満たされた世界。そこにはゴダールの未来への意志が輝いている。

## | パリ——現在 | 過去——ブルターニュ | **ÉLOGE DE L'AMOUR**

リュノ・ビュツリュ、セシル・カンブジャン・ダビエ、フランソワーズヴェルニ ■監督・脚本:ジャン＝リュック・ゴダール/製作:アラン・サルド、ルート・ヴァルトブルグール/撮影:クリストフ・ボロック、ジュリアン・ハーシュ/録音:フランソワ・ミュージ、クリスチャン・モンハイム、ガブリエル・ハフナー ■2001年/フランス=スイス/白黒(第一部)・カラー(第二部)/1:1.37スタンダード/ドルビー-SRD/98分/日本語字幕:寺尾次郎/監修:山田安一/配給:フレノンアッシュ ■音源/Avventura Films/Périphéria/Canal+/Arte France Cinéma/Véga Film/TSR/2001年カンヌ映画祭正式出品 ■挿入曲:「エピグラフ」「Epigraphs」、「葬送」「Funebre」(発売:ユニバーサルミュージック)

[www.godard.jp](http://www.godard.jp)

# 10月5日(土)より先行モーニング&レイトロードショー!!

10/5(土)~11(金) **レイト PM8:40~** 特別鑑賞券1400円好評発売中!!

引き続き10/12(土)~18(金) **モーニング AM10:40~** ■当日/一般1700円、学生1400円、高・中・小・シニア1000円

J=L・ゴダール×A=M・ミエヴィル『そして愛に至る』も同時モーニング&レイトロードショー! ひき続きゴダールフェスティバル開催!

『そして愛に至る』『愛の世紀』の新作2本と、『映画史』「カラビニエ」「ワン・プラス・ワン」はなればなれに! 「小さな兵隊」他を10/16(水)より連続上映!!

**連続鑑賞割引**  
一般 学生のみ2本目200円引き  
地下鉄中央線「丸の内線」6番出口徒歩2分

**シネ・ヌーヴォ**  
TEL.06-6582-1416  
<http://terra.zone.ne.jp/cinenouveau/>

地下鉄中央線		→本町	
<b>丸の内線</b>			
一 大塚	二 池袋	三 有楽町線	六 有楽町線
シネ	ブルターニュ	マルド	6番出口
ヌーヴォ	交差点	パオメカ	うどん
		バチニコ	アケレ
			街
大阪ドーム			